

せきね 知っ得! 通信

10

October

2019

社会保険労務士法人せきね事務所 せきねFP事務所
〒947-0028 小千谷市城内2-4-26 TEL0258-83-3048 FAX0258-83-3049
メール sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp ホームページ http://www.office-sekine.com

第109号 発行：2019年10月

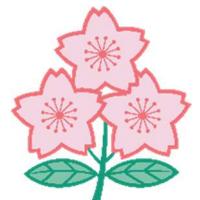
にわかラグビーファンであることを認めます。

日本代表に外国人が多い?のワケ

ラグビーW杯の日本代表に外国人が多く、違和感を覚えた人も多いのではないのでしょうか?

「日本は弱いから助っ人外国人に頼っている?」と思った人もいるかもしれませんが、調べてみるとそれは誤解なのです。

日本国籍がないと代表になれない野球やサッカーと違い、ラグビーでは、以下の条件のいずれかを満たしていれば、国籍と異なる国の代表としてプレーできることになっています。



- ①出生地がその国であること
- ②両親、祖父母のうちひとりがその国の出身であること
- ③その国で3年以上、継続して居住。(今W杯以降、5年以上の居住と変更) または、通算10年にわたり居住。

ただし、「**ひとりの選手は1ヵ国の代表にしかなれない**」という制約があります。つまり、日本代表の外国出身選手は「母国の代表にはなれないこと」を覚悟の上で、日の丸を背負って戦っているのです。

実際、2015年のW杯出場国の中で外国出身の選手をもっとも多く起用した国はサモアで、次いでウェールズ、スコットランド、トンガと続き、いずれも強豪国です。日本は20ヵ国中5番目でした。

また、見た目ではわかりませんが、日本国籍を取得している選手が多いのも事実。リーチマイケルやラファエレ ティモシーなど半数以上が日本に帰化しています。ベスト8に進出し、日本全体が「ワンチーム」になって夢を見て、熱い時間を過ごさせてもらいました。心から「ありがとう」と言いたいと思います。

「稲垣啓太選手」のトライにしびれた!

ご存知、日本代表のスクラムの要、新潟県出身の稲垣選手。スコットランド戦での代表初トライには感動しましたね。

トライするのは松島選手や福岡選手などウィングの選手のイメージが強かったのですが、プロップの稲垣選手が決めたことに驚き、喜びもひとしおでした。新潟をこよなく愛するこわもての「笑わない男」にこれからも目が離せません!



参考になれば幸いです!

一緒にスポーツを楽しむ

スポーツを通じて障がいのあるなしに関わらず相互理解を深め、就労に結びつけることを目的としたイベントで、毎年開催されています。

昨年に引き続き、2回目のボランティア参加。オープニングとして、よさこいの披露がありました。支援学校に通うお子さんとその親御さんを中心としたよさこいチームで、楽しそうに踊る様子と懸命によさこい旗を振る姿に釘付けになりました。



その後、ボランティアや参加者が5～6名のグループになり、グループ対抗で「ボッチャ」、「卓球バレー」を行い、大声で笑ったり、応援したりしながら大いに楽しみました。

最後の種目は、「絆リレー」。

「絆リレー」では、車椅子やアイマスク、脳卒中による片マヒを疑似体験する重りなどを使用してグループでタスキをつなぎ、ゴールを目指しました。

障がい者雇用事例発表

豚汁とおにぎりの昼食を食べた後、障がいを抱えながら市内の企業に勤務する男性とその上司の方から事例発表がありました。

入社10年になるその男性は、製品の最終出荷の積み込みの作業を担当し、仕事が早く丁寧で後輩の手本となっているそう。今年、結婚されたとのことで会場からお祝いの拍手が沸きました。

たまたま、私の隣にいた若い女性も「この春から就労しました」と勤務先に取材が来たときの記事を嬉しそうに見せてくれて、とても心温まる瞬間でした。障がいのない人も「働く喜び」を再確認する必要があるのかもしれない。以上です。

第6回
ハートフルスポーツフェスタおぢや
令和元年10月5日(土)

時間 10:00~13:30頃 **参加費無料**
場所 小千谷市総合体育館メインアリーナ
持ち物 屋内用シューズ、飲料、着替え

当日参加OK!

ハートフルスポーツフェスタは、スポーツを通じて障がいのあるなしに関わらず相互理解を深め、就労に結びつけることを目的としたイベントです。

時間	10時	10時半	11時半	12時過ぎ	13時	13時半
体育館	オープニング 開会式 S.O.よさこい	スポーツ交流 ボッチャ 卓球バレー	絆リレー	昼食	障がい者 雇用事例 発表	閉会式
				豚汁・おにぎり 無料		

絵画の展示を午前10時~午後1時半頃まで同時開催！お気軽にご来場ください。
*申し込み先：小千谷市役所社会福祉課 FAX 0258-83-4160 申し込み締切
小千谷市商工会議所 FAX 0258-83-3632 9月13日(金)

障がいがあってもなくても一緒にスポーツを楽しもう！
企業の皆様のご参加もお待ちしております！！

今年のハートフルはスペシャルオリンピックス(S.O.)とコラボ！
S.O.新編は15周年の年を迎えました。参加者にはS.O.トートバッグをプレゼント！

問い合わせ先：ハートフルスポーツフェスタおぢや実行委員長 谷口博文
E-mail je1050@clearplala.or.jp 携帯：090-7522-0426 (午後3時~8時)

主催：ハートフルスポーツフェスタおぢや実行委員会 協賛企業73社！
共催：小千谷市・小千谷市教育委員会 小千谷市商工会議所・青野部 小千谷市社会福祉協議会
後援：小千谷市スポーツ協会 小千谷ロータリークラブ 小千谷ライオンズクラブ (一社) 小千谷青年会議所 小千谷新報社
協力：こいこいスポーツクラブおぢや S.O.日本・新潟 3区4県おぢや 小千谷市障がい者就業協議会 小千谷市レクリエーション協会
小千谷市障がい者支援センターまつ工務 障がい者支援センターひだまり工務 障がい者支援センターひかり工務 ワークセンター小千谷さくら



一方的に国から「働き方改革」を押し付けられた感をもつ企業に朗報です。
この度、企業の人材確保へのプラスの効果が労働局よりデータで発表されました。

新潟県内の正社員求人(110,070人)について、働き方改革の実現と求人の紹介率・充足率との関連性が検証されました。

(1) 紹介率

時間外労働が少なくなり、休日数が増えると紹介率が2倍以上増加



(2) 充足率 (実際の雇用) 紹介だけでなく実際の雇用にも効果有り



上記のような改革をすぐには実行できない場合でも、職場環境の改善に前向きに取り組み、その努力を伝えることが重要です。

● 残業削減をしている

毎週1回「ノー残業デー」がある、残業削減の為、〇〇システムを導入している など

● 有給休暇の取得促進をしている

有休消化率は〇%達成している、毎月1回有給取得促進している など

人材確保でお悩みの場合、働き方改革に前向きに取り組んでみてはいかがでしょうか。

「気になる！」を勝手に情報発信コーナー

書籍

ラグビー知的観戦のすすめ

廣瀬 俊朗

TVドラマ「ノーサイド・ゲーム」の浜畑譲役は「見たことないけど存在感のある俳優さんだな」と思っていたところ、ラグビー元日本代表の「廣瀬俊朗さん」でした。リーチマイケル選手の前のキャプテンですね。

廣瀬さんはスーパー文武両道で、大阪府立北野高校(偏差値 72!) →慶応大→東芝という経歴で、いずれもラグビー部主将を務めています。

やや難しいように思えるルールやポジションにわかりやすく意味が添えられていて、楽しく覚えられます。また、元日本代表キャプテンならではの視点で、ラグビーの歴史や現役選手のちょっとしたエピソードが描かれているのも興味深いところです。

選手たちがどんな気持ちでラグビーという厳しいスポーツに取り組んでいるのか、ラグビーというスポーツの持つ意義や意味に触れることができる本。おすすめです。



講演

アスリートトークショー

平野早矢香・立石アルファ裕一

9月27日、ロンドン五輪卓球女子団体銀メダリストで、現在はコメンテーターとしてテレビでも活躍中の平野早矢香さんと、2020年東京パラリンピックでのパラ卓球の出場を目指す立石アルファ裕一さんのお二人によるトークショーが小千谷市で開催されました。

特に、印象深かったのは立石アルファ裕一さんのお話。

生まれつき両足に障害があり、つま先に力が入らずかかと重心。そのため、子どもの頃から運動は苦手だったが、友達に誘われて卓球クラブに入ったのが夢中になるきっかけ。卓球に打ち込む立石さんは、友達のお母さんから「ウチの子はあなたの努力に刺激されて頑張っている。ありがとう。」と言われたことがあったそう。

平野さんも「パラアスリートに励まされる」と発言し、立石さんは「自分たちの頑張りを、誰かに見てもらい何か感じてもらうことに意義がある。そうでなければただ卓球好きの障害者」と答えた。立石さんが東京パラに出場するためには、海外遠征に複数回参加してポイントを重ね世界ランキング 15 位以内に入る必要がある。心から応援します！



今月のさぶろく

せきね事務所の看板ねこ (3歳1ヵ月)

冷房を使わなくなったら、2階のコタツ部屋に行かず、私たちの近くで寝ています。

写真はあられもない姿で寝ているある日のさぶろくさん。

